

PEOPLE ON THE ROAD

好きな道の話

撮影 菊池良助・構成 山名マサキ
スチリング(三浦透子)・杉浦優(The VOICE MANAGEMENT)
文 霜宮和樹(山名マサキ)

01

志茂田景樹

[麻布十番・暗闇坂]

「僕のウォーキングルートのひとつなんです。“暗闇”って怖さをイメージさせる一方で、静けさや落ち着きを想起させるところがあるでしょう。『最近、調子に乗っているな』とか、『騒がしい日々を過ごしているな』と感じたとき、この坂を上ると心が整うんですよ。好きな道って、己を見つめ直したいときに無意識に通っていることが多いんじゃないかな。暗闇坂を歩くと、僕は人生を重ねている気がします。人生ってほとんどが闇。坂道も同じで、下からは向こうの景色なんて見えないでしょ。だけど、一歩ずつ進んでいくことでやがて展望は開けてくる。そのプロセスを大事にしなければならない。言わば初心を思い出させてくれるんですよ」



しもだかげき ● 1940年生まれ。作家、タレント。『黄色い牙』（講談社）で第83回直木賞を受賞。最近では、低音とタムの連打で醸し出す呪術的なゴルジェのリズムに乗ってラップを歌い上げる「ゴルラップ」でラッパーデビューしたことも話題に。